

I. 「柳」と二つの頭痛山平癒寺

京都



国宝 三十三間堂

後白河院 1127~1192



楊枝薬師堂

京都三十三間堂棟木の霊地
頭痛山平癒寺之霊場楊枝お柳薬師堂

1165年~



頭痛山平癒寺

柳のお加持

毎年1月15日に近い日曜日

頭痛山平癒寺と号されまし
た。一
り跡にも七堂伽藍を建立され、
喜して、熊野楊枝の郷の楊の切
痛は平癒しましたので上皇は歡
堂であります。ために上皇の頭
今にいう蓮花王院即ち三十三間
『柳のおりゅう』のことです。
京まで運ぶことが出来ました。
天女現われ出て、人力で軽々と
いたところ、不思議や水中から
できませんでした。困り果てて
を彫刻し、まつれば頭痛たちど
ころに、癒えよう」と、上皇は
大変お喜びになりました、早速その大
楊を切らせましたが、あまりに
長く大きいので、動かすことも
できませんでした。困り果てて
いたところ、不思議や水中から
天女現われ出て、人力で軽々と
京まで運ぶことが出来ました。



熊野川

2013年6月7日(木)

1167年~



頭痛山平癒寺

楊枝薬師まつり

毎年3月18日(閏年3月17日)

現地「楊枝薬師堂由来」より：
「楊枝薬師如來の由来は、京都
三十三間堂棟木の霊場として、
頭痛、平穩、脳療法に顕著な
る霊場なり。後白河上皇が頭痛
の為、再々お苦しみでした。
或る夜、薬師如來が現れて、
『熊野川のほとりに高さ數十丈
の大楊樹あり、かの楊をきり都
に大伽藍を建立し、かつわが像
を彫刻し、まつれば頭痛たちど
ころに、癒えよう』と、上皇は
大変お喜びになりました、早速その大
楊を切らせましたが、あまりに
長く大きいので、動かすことも
できませんでした。困り果てて
いたところ、不思議や水中から
天女現われ出て、人力で軽々と
京まで運ぶことが出来ました。

II. ヤナギと新たなエビデンス 2013： 学術誌から

- ★ 西洋ヤナギエキスの有痛性筋骨格疾患*に対する長期治療**の可能性
*変形性関節症 (56.2%) 腰痛 (59.9%) によるリウマチ痛 **6ヶ月 (24週間)
出典：“Willow bark extract STW 33-1 in the long-term treatment of outpatients with rheumatic pain mainly osteoarthritis or back pain” Phytomedicine (2013)
- ★ ヒト臍帯静脈内皮細胞 (in vivo) における西洋ヤナギエキスの抗酸化作用の検証
抗酸化酵素の生成及び Nrf2*の活性化による酸化ストレスの防止
*抗酸化機能を持つ様々な遺伝子の転写因子。サリシンとは無関係。
西洋ヤナギエキスの臨床使用における新たな可能性
出典：“Willow bark extract increase antioxidant enzymes and reduces oxidative stress through activation of Nrf2 in vascular endothelial cells and Caenorhabditis elegans” Free Radical Biology and Medicine (2013)

III. ロディオラロゼア： 北の人参、黄金の根

ベンケイソウ科ロディオラ属の *Rhodiola rosea* L. ユーラシア大陸の高山、寒く厳しい環境で自生し、同定の難しさ (100 を超える変種)

1. 始まり

紀元50年 ギリシャの医師ディオスコリデスが薬物誌に紹介

2. グルジア山岳地帯：

新婚夫婦にプレゼント (生殖機能と妊娠率の向上)

3. ロシア・北欧：

アダプトゲン生薬として研究が進み、成分による同定が可能となる

4. 欧州で伝承医薬として承認：

- 2008年 英国、オーストリア ●2009年 オランダ
- 2010年 スウェーデン、スペイン ●2011年 イタリア

5. 最新の学術データ： 2013年公表

★即効性、最大運動時の心拍数低減と持久力向上 (ヒト試験)

“The effects of an acute dose of *Rhodiola rosea* on endurance exercise performance.” (J Strength Cond Res.(2013))

★寿命が25%伸びる！ ☆食事制限不要 ☆レスベラトロールにはない効果

“Extension of *Drosophila* Lifespan by *Rhodiola rosea* through a Mechanism Independent Dietary Restriction” (PLoS One.(2013); 8(5))

6. 野生から栽培への取り組み (100を超える変種から栽培適合種を選別)：

栽培地情報 (欧州)： 4~5年で収穫



1年目春



2年目春



4年目春

(撮影：アスク薬品)

IV. 百聞は一見に如かず ~黒ニンニク：三人の匠(▲)を訪ねて~

2013.06.06-08 岐阜安八~三重紀北~紀伊天満

大変お世話になり、心より感謝申し上げます。



黒ニンニク抽出 (日新蜂蜜様にて)



黒ニンニク醗酵・熟成 (楳元気様にて)



黒ニンニク醗酵酢の匠 (丸正酢醸造元様にて)



ディオスコリデス (ギリシャ※紀元1世紀)



李時珍 (中国※1500年代)